

高槻山



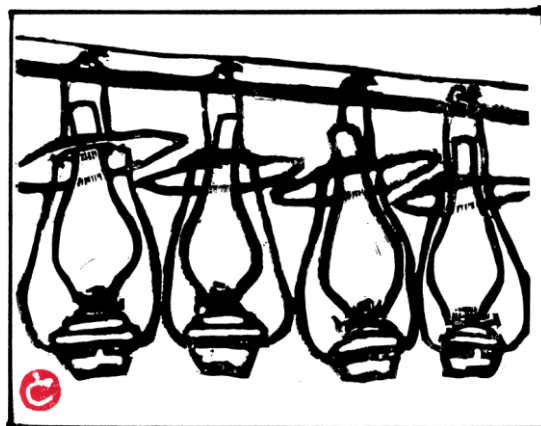
高槻勤労者山岳会

2023年 11月

第408号

内容

- 0-表紙 八ヶ岳 霧氷の権現岳
- 1- 内容
- 2- やまびこ 田畑 水穂
- 3-4 第4回運営委員会報告
- 5- 第4回山行部報告
- 6- 広報部掲示板
- 7-9 特別基金活用検討会議報告
- 10- 清掃ハイクと納山祭りのお知らせ
- 11- 山行実績表
- 12- 山行部計画表
- 13- 2024年鍋開きハイクのご案内
- 13~14 10月~12月山行部企画山行・ぶらぶらハイク
- 16- カタクリ自生地の整備
- 17- 10月~12月LLハイク予定
- 18- 里山ハイク計画
- 19- 月曜班の山行計画
- 20-21 砥山
- 22- 原稿募集



やまびこ

ヤッホー🍁☐

田畑 水穂

皆さん～ 今が旬の🍁紅葉と🍂山歩を楽しんでお過ごしのことと思います。

こんにちは。高槻労山会にお世話になって3年目の田畑です。

山歩きに興味を持つようになったのは、小学六年の卒業記念に有志5人と薩摩半島最南端の開聞岳924m(薩摩富士🏔)に登頂した思い出からでした。

それ(ARE)から55年、趣味の野鳥観察をしながら高槻の山里歩きしてた時、高槻労山会員の方と出会い(難関の入会審査を何とかパス☺☐)入会しました。

現在は労山会諸先輩方に登山の基礎知識等々ご指導を貰い、楽しい山行に参加し、山波の自然(雄大な景色・足元に咲く一輪花・鳥の鳴き声)に感動、感謝してお陰様で山歩きを満喫してます。☺

これからも高槻労山会の安心安全で楽しい山行に参加し、ねあか・のびのび・へこたれず山歩きしながら、山波を点から線で繋ぎ面に出来たら嬉しいです。あの山この山と欲張らず登る気・歩く気・元気で、体力アップとボケ防止に山歩きを楽しみたいと思ってます。

宜しく願い申し上げます。

ここでちょっと一息☐

🍁☐鳥の小話

(さえずり聞いてほっこり・見つけてにっこり)

山里で出会える野鳥の観察ポイント(場所・時期・時間)

🍁場所の選択(森林で木の実や昆虫が多い、川沼地で小魚いて静かな所)

🍁耳を澄まし観察すると野鳥の鳴き声がする

🍁野鳥は春先から秋が種類も多く爽やかなさえずりも聞けます。

🍁木の葉なくなる11月末～3月頃がシャッターチャンス(スマホ📱で🍁☐撮れます。)

🍁夜明から約2時間、夕方日没前の約2時間活発に動く(野鳥観察は四季で種類も活動時間帯も変わる)

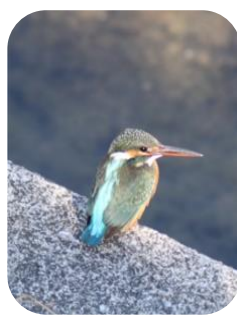
🍁☐バードウォッチにチャレンジしてみてください。ご静聴ありがとうございました。



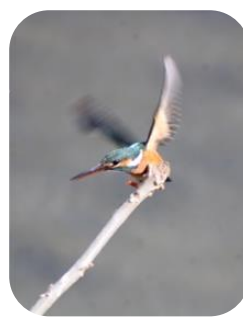
光明寺の紅葉



レッドカーペット



カワセミ (雌)



飛翔



カワセミ (雄)

第四回運営委員会議事録

- 日時 2023年11月6日(月) 午後6～8時
- 会場 クロスパル(交流センター)303号室(3階)
- 参加予定者 楠見・柴田・中島・野崎・藤井・廣川・三鍋
- 司会(柴田) 記録(廣川)



1. 議題

(1) 総会後の課題と確認事項

- ・2024年度役員体制についての構想
- ・所在地の転居対応済み

項目	表記	対応日	担当
1.郵便局への転居届(2.項より優先)	A	2023.9.18 済	楠見
2.日本婦人の会ポスト契約終了手続きと看板撤去	—	2023.9.18 済	楠見
3.全国連盟への転居届(JWAF加盟団体調査表再提出)	A	2023.9.22 済	楠見
4.府連への転居届(大阪労山各会役員名簿再提出)	A	2023.9.19 済	楠見
5.この指とまれの住所地変更⇒変更箇所なし	—	—	—
6.高槻労山規約の所在地変更(定期総会決議)	B	2024.3.21	柴田
7.預金通帳住所地変更	A	2024.3.22以降	楠見
8.機関紙等発行物の住所表記変更	A	2024.3.22以降	広報部

A: 〒553-0006 大阪市福島区吉野 3-2-35 一般社団法人大阪宣伝センター
機関紙会館内 大阪府勤労者山岳連盟事務所

B:大阪市福島区吉野 3-2-35 一般社団法人大阪宣伝センター 機関紙会館内
大阪府勤労者山岳連盟事務所

1～8 について記入内容を確認した。

住所印については住所を削って今後も使用する。

(2) 報告事項(前日までに資料をメールして下さい)

①山行部(山行企画・自然保護・研修部門)

- ・山行実績: 408号に掲載
- ・山行計画について: 12～2月分の計画を408号に掲載
- ・バスハイクの報告: 14名の参加。バス代99180円、不足分29180円については山行部から出費した。
- ・清掃ハイキング、研修、納山祭について: 408号に掲載
- ・その他: 里山ハイクの一環としてカタクリ自生地整備を実施、協力していく。

②広報部(広報・会員・事務局・財政部門)

- ・広報部門
会報408号 編集・三鍋 やまびこ・田畑 原稿締め切り・11/13 印刷・11/18
- ・会員部門: HPからの問い合わせが2件
入会について(米田美砂さん、12/2の東海道自然歩道ハイクに参加予定)
労山リーフレットについて吹田労山から問い合わせがあった。
- ・府連への11月末組織数の報告 12/14㍻: 24人で報告する。

・財政部門会議を11月15日に開催予定（北村、柴田、楠見、佐々木）

③遭対基金について：変更なし

(3) 協議事項

①山行部

・研修で使用するテープ代について：4200円/ダース×2ダース、山行部で購入する。

・鍋開きについて

コース：山崎駅→十方山→山崎駅 歩行3.5時間 距離約7km

食事先：四季彩々でミニ懐石2800円

会費：1000円(不足分は会の特別行事費から出費する)

②広報部

・HPの改定・更新

③遭対基金

特別基金「遭難対策基金」検討委員会報告（議事録参照）：「遭難対策特別基金規定案」について検討し、以下の修正を加えて承認した。

第7条 ②パーティの共同装備(本会の所有物を含む)の消耗品については事故者が負担するものとする。ただし、以下の条件で支援する。

⑤その他

事務局：2月23日全会員交流会の内容とお茶とお菓子を提供（200円×20人分）については今後検討する。

運営委員の交通費の支払い日：1月9日（火）

2. 府連関係

①理事会について（毎月第3木曜日開催。休日の場合は1週間前倒し）

輪番の提案および確認（柴田さん以外、1回担当する）

6/22（野崎）、7/20（柴田）、8/24（柴田）、9/28（廣川）

10/26（楠見）、11/30（柴田）、12/21（藤井）、1/25（柴田）、2/22（柴田）

3/10府連の総会

②栄誉功労賞(労山に在籍20年以上)の申請について：受賞対象者の意思確認をしてから申請する。

・労山からの大トレ参加者が少ないので積極的に参加してください。

3. 全国連盟

4. 今後の日程と予定について

・運営委員会

第五回 1月9日（火） 午後6～8時 会場：クロスパル（ ）

司会（柴田） 記録（野崎）

・全会員交流会

2024年2月23日（金） 午前9～12時 会場：クロスパル（ ）

司会（柴田） 記録（藤井）

・議案書印刷と総会に向けた打ち合わせ

2024年3月4日（月） 時間帯（15時～18時）

・第56回定期総会 3月20日（祝・水） 午後1時30分～5時 懇親会、午後5時～6時
議長（ ） 副議長（ ） 書記（ ）（ ） 資格審査（ ） 選挙管理人（ ）

2023. 11. 6 第4回山行部 部会報告書

1. 開催日時・場所・2023年11月6日(月)17時～18時 クロスパル第一会議室
2. 参加者 中島 野崎 廣川 藤井(貴)
3. 議題

① 1月8日(月) 鍋開き山行の行先の決定 (詳しくは機関紙掲載 鍋開き山行の案内参照)

- *集合場所 JR山崎駅 改札出口 8:00 集合
- *コース JR山崎駅→天王山→十方山→山崎駅 歩行3.5時間 距離約7km
- *食事先 和ダイニング 四季彩々 (ミニ懐石2800円) 12:30～
- *会費 1000円 (不足分は 特別行事費より補助)

② 山行部運営委員(中島 廣川 野崎 藤井の)企画

- 12/2 廣川:余呉湖一周 1/13 中島:白髪岳・松尾山 2/3 藤井:三峰山
2/18 野崎:雄岡山・雌岡山
(機関紙掲載 山行企画12月～2月 参照)

③ 12月10日(日) 清掃ハイク・研修と納山祭 (機関紙掲載 参照)

- 案内書作成⇒廣川 納山祭でのお菓子準備⇒藤井
研修内容の準備⇒中島他 テープの購入と テーピングの予習 (要数人のスタッフ)
12/10は テント点検はしない

④ 利用していない 鍋の取り扱いについて(堀家さん保管中)⇒処分の方向へ

⑤ その他

- 佐々木さん企画の里山ハイクの一環としての カタクリ自生地整備を
山行部は実施、協力していくこととした
<2019年度までは自然保護部 里山保護活動として 実施していました>

(報告事項)

- *10/21(土) バスハイク14名の参加で 無事終了しました
- *府連自然保護部会 9/14 11/9 zoom 会議 藤井 参加しました
11/23 自然保護委員会 和泉葛城山ブナ観察会 開催の案内 有り (申込みは府連澤村さんへ)



広報部・掲示板

2023年11月（楠見）

「会員部門」

◎入会の問い合わせ（1名）

HPより問い合わせがありました。メールで連絡し、『お試しハイキング』として12月2日の東海道自然歩道ハイクに参加されることとなりました。この日に参加される会員のみなさん、入会希望者の方への声掛けをお願いします。

○府連関係

11月6日の運営委員会で相談を行い、来年度の会員数は24名で申請することとなりました。

「機関紙部門」

◎HP関係

山行報告を投稿していただきありがとうございました。新規に投稿していただける方も増えています。編集担当者も出来る限り迅速にアップするようにしています。引き続き、ご協力よろしくをお願いします。併せて、写真もお送りください。

▲会報の原稿について

A4サイズで、可能な方はPDFに変換して原稿をお送りください。

〔フォント・11、字体・明朝体〕⇒但し『タイトルのフォントや字体』は指定しません。

余白：上・2.5、下・3.0、左右・2.0 *編集をスムーズに行うため、ご協力をお願いします。

〈原稿締め切りと「やまびこ」原稿の担当〉

・会報409号（1月号）やまびこの原稿は、中西さん

原稿締め切り・1月20日、発行・1月27日

送付先：toshi38380101@gmail.com（三鍋さん）

「財政部門関連」

▽特別基金「遭難対策基金」検討委員会

10月23日（月）午前10～11時30分 クロスパル高槻303号室で開催しました。

参加委員（4人）：篠原（良）、柴田、三鍋、楠見

報告は11月号の会報に掲載しましたので、ご覧ください。

▼財政部門

2023年度の清掃委託金が支給されました。手続きは廣川さんです。ありがとうございました。

清掃ハイキングに参加された会員の皆さん、ご苦労様でした。

行事等・実施報告書

行事名	特別基金「遭難対策基金」検討委員会（第3回）
実施日・時間・場所	2023年10月23日（月）10:00～11:30 クロスパル303号会議室
出席者（敬称略）	篠原（良）、三鍋、楠見、柴田 （記：柴田）

2022年12月13日の第2回の検討会では、特別基金「遭難対策基金」の具体的な用途・利用条件・金額設定等について協議を行い骨子についてまとめをした。その骨子の内容については2023年3月21日の第55回定期総会の第4号議案において、承認を受けていることにより、「高槻勤労者山岳会 遭難対策特別基金規定（案）」の作成を行った。

（議事内容）

1. 「高槻勤労者山岳会 遭難対策特別基金規定（案）」の作成

作成した条文については別紙をご覧ください。

条文作成に当たっての留意点

① 第1章の目的の項について

事故時の補償の基本は、日本勤労者山岳連盟（略称 全国連盟）が運営する労山山岳事故対策基金（略称 労山基金）からの交付金とし、その交付金を適確に受領できることを念頭に条文を作成した。

② 第2章の運営と体制の項について

従来、高槻労山としての事故発生後の対応についての仕組みのないことが問題視されているため、事故発生後の体制の構築手順および業務内容の規定を設けた。

③ 第3章の運用について

第55回定期総会の第4号議案で提示の骨子を基に条文化した。ただし、事故当該パーティーの消耗品は対象外であることが（「労山山岳事故対策基金」担当者マニュアル2022年版による）判明した。事故者およびパーティーの個人装備の消耗品については事故者の負担が基本となるが、本会の保有品等に消耗品が生じた場合には速やかな補填が求められることから、本会の保有品を含むパーティーの共同装備の補填については一部を支援する内容とした。

2. 今後の対応

① 2023年11月6日の運営委員会に作成した「高槻勤労者山岳会 遭難対策特別基金規定（案）」を上申する。

② 2024年2月23日の全会員交流会で説明をする。

③ 2024年3月20日の定期総会で承認を求める。

以上

(案)

高槻勤労者山岳会 遭難対策特別基金規定

第1章 目的

第1条 本規定の目的は次の通りとする。

1. 本会の所属会員が山行中の事故による死亡あるいは傷病により経済的負担を被った時に、日本勤労者山岳連盟（略称 全国連盟）が運営する労山山岳事故対策基金（略称 労山基金）規定に基づく交付金受給のための支援、および会員相互の互助精神に基づきその負担を軽減するため。
2. 本会の所属会員が山行中に遭難した場合の救援活動を行うため。

第2章 体制と運営

第2条 山行中の事故あるは遭難事故が発生した場合、第1条の目的を達成するために、臨時に事故対策委員会を開催できる。

②メンバーを含む開催要件は高槻勤労者山岳会規約第21条に準拠する。

第3条 事故対策委員会での業務は次の通りとする。

1. 事故の確認、調査、初動的連絡対応（救助関係機関、府連および全国連盟等）
2. 事故者あるいはその家族の労山基金への交付金申請を含む支援内容の決定と担当者の選定
3. 現地への要員派遣が必要な場合は派遣者の選定
4. 遭難対策特別基金（以下特別基金という）の用途と金額の決定
5. 事故報告のまとめと関係機関への報告
6. その他当該事故処理に必要な処置

第3章 運用

第4条 特別基金の用途は次の通りとする。

1. 事故や遭難時の救助に要する費用
2. 消耗品の補填費、現地への派遣者旅費
3. 事故後の関係機関との渉外のための費用

第5条 特別基金の利用条件は次の通りとする。

1. 本会の会員であり、かつ労山基金に1口以上加入していること。
2. 事故等の発生前日時点で、本会の会費を滞納していないこと。
3. 事前に山行計画書が提出されていること。
4. 事故等の場所が登山口から下山口までの範囲であること。

第6条 現地派遣者および旅費等緊急必要時の費用支出は次の通りとする。

1. 現地派遣者は山行部長もしくは山行部長の代理人とする。
2. 旅費等緊急必要時の費用は特別基金より立替える。

(案)

②緊急に判断が必要な時の処置は次の通りとする。

1. 会長の判断にゆだねる。
2. 代理人は会長もしくは山行部長、あるいは会長と山行部長の合意で決めることができる。
3. 会長不在時は運営委員3人以上の判断による。

第7条 事故者およびパーティーの個人消耗品については支援の対象としない。

②パーティーの共同装備（本会の所有品を含む）の消耗品については事故者が負担するものとし、以下の条件で支援する。

1. 山行計画書にパーティーの共同装備として明記されていること。
2. 購入しなおしたものであること。
3. 消耗装備品額の50%を目途とする。
4. 支援額の決定は事故対策委員会の判断による。

第8条 特別基金の額は50万円とする。ただし年度毎に定期総会での決議事項とする。

- ②支出金の補填は、労山基金からの交付金を充てる。
- ③持出金が発生した時には次年度予算で予備積立金より補填する。

第4章 附 則

第9条 此の規定の変更は、総会の決議を経なければならない。

2024年3月21日 高槻勤労者山岳会第56回定期総会

規定改正の記録

2024年3月21日 制定

細則-1 以下の条件時は交付金が支給されない

- ① 事故発生から30日以内に全国連盟基金運営委員会に事故発生の連絡（事故一報）がない。
- ② 交通事故および交通機関の事故。
- ③ 全国連盟の基金運営委員会が交付対象外と判断したもの。
（詳細は「労山山岳事故対策基金」担当者マニュアル2022年版による。）

細則-2 登山口および下山口の定義

登山口とは自家用車を含む交通機関を下車し登山を開始する地点、下山口とは登山を終了し自家用車者を含む交通機関に乗車する地点をいう。

（詳細は「労山山岳事故対策基金」担当者マニュアル2022年版による。）

12月10日(日)清掃ハイク・研修・納山祭のお知らせ

12月10日(日)に今年度最後の清掃ハイクと研修を納山祭の前に実施いたします。

恒例の清掃ハイク

集合場所：摂津峡入口 鬼子母神前 高槻市営バス上ノロバス停より、徒歩10分です。

2. 集合時間：9:00

- ・JR 高槻駅前バス乗り場：北①です。
- ・上ノロ行きバスの時間：8:11、8:19、8:27 に乗れば間に合います。

3. その他

- ・雨天決行です。
- ・昼食は各自で用意して下さい。
- ・お菓子を用意します。
- ・防寒対策をお願いします。

研修と納山祭

昼食後、萩谷総合公園で研修（テーピングの仕方についての実技）と納山祭を行います。

皆様の参加をお待ちしています。

2023年9月山行実績					
NO	山行月日	種別	山名	CL	参加数
116	9月2日	個人	摩耶山	柴田	1
117	9月3日	山行部	清掃ハイク	廣川	17
118	9月5日	LL	与助谷山	三鍋	3
119	9月9日	LL	比良 釈迦岳	楠見	4
120	9月11日	LL	光砥山	三鍋	3
121	9月11~14	LL	谷川岳・平標山・榛名山他	松本	2
122	9月12日	山行・ぶらぶら	稲荷山	野崎	3
123	9月15~17日	個人	燕岳・大天井岳・常念岳他	平尾	1
124	9月18日	山行部	若山(読図ハイキング)	三鍋	6
125	9月18・19日	LL	竜門山・玉置山・音羽三山	松本	2
126	9月22・25日	LL	大雪山・トムラウシ山	藤井	2
127	9月23日	個人	ポンポン山	柴田	1
128	9月24日	LL	葛城の道	松本	2
129	9月25日	LL	寺山・水谷山・砥山(福井県)	三鍋	2
130	9月30日	個人	苗場山	川本	1
131	9月30日	個人	六甲山	野崎	1
132	9月30日	LL	竹内街道・当麻寺	松本	2
133	9月30日	カタクリ作業	ポンポン山	佐々木	1
2023年	山行回数(18)参加数(54)		山行日数(25)延参加数(66)		54
2022年	山行回数(18)参加数(54)		山行日数(20)延参加数(58)		参加実数/率
前年比	山行回数(100%)参加数(100%)		山行日数(125%)延参加数(113.8%)		20/35 57.1%
2023年10月山行実績					
NO	山行月日	種別	山名	CL	参加数
134	10月1日	個人	摩耶山	柴田	1
135	10月2日	個人	蛇谷ヶ峰	三鍋	1
136	10月5日	個人	谷川岳	柴田	1
137	10月5日	山行部	明神平(バスハイク下見)	藤井	4
138	10月6日	ぶらぶら	垂水~明石	野崎	3
139	10月7日	山行部	音羽山・逢坂山・長等山	藤井	8
140	10月10日	LL	龍門山	三鍋	5
141	10月10~12日	LL	熊野古道 大辺路・中辺路	松本	2
142	10月14日	LL	東海道自然歩道(高雄~鞍馬)	楠見	5
143	10月15日	LL	大文字山・如意ヶ岳	中島	2
144	10月15日	個人	摩耶山	柴田	1
145	10月16・17日	LL	編笠山・権現岳	三鍋	4
146	10月21日	福寿草作業	ポンポン山	佐々木	5
147	10月21日	山行部	観音峰(バスハイク)	藤井	14
148	10月24日	LL	チセロ山・ちしよろ山	三鍋	4
149	10月28日	山行部	氷ノ山	藤井	6
150	10月28日	個人	飯道山	川本	1
151	10月29日	個人	摩耶山	柴田	1
152	10月30日	LL	大文字山	三鍋	4
2023年	山行回数(19)参加数(72)		山行日数(22)延参加数(80)		72
2022年	山行回数(26)参加数(79)		山行日数(35)延参加数(89)		参加実数/率
前年比	山行回数(73.1%)参加数(91.1%)		山行日数(62.9%)延参加数(89.9%)		19/35 63.3%

2023年12月～24年2月 山行計画表

23年12月～2月山行計画表 運:運営委員会 ギ:原稿締切 IP:IP掲載 会:会山行/バスH 清:清掃ハイク 里:里山ハイク											
L:LL山行 月:月山行 ぶ:ぶらぶら 例:室内例会 山:山行部 府:府連行事											
12月				1月				2月			
1	金			1	月			1	木		
2	土	L山	楠見:鞍馬～仰木峠～戸寺 廣川:余呉湖一周	2	火			2	金		
3	日			3	水			3	土	山	藤井:三峰山
4	月	月		4	木	月	三鍋:ボンボン山(初登り)	4	日		
5	火			5	金			5	月	月	
6	水			6	土			6	火		
7	木			7	日			7	水		
8	金	山	野崎:信貴山	8	月	山	鍋開きハイク・会食 十方山	8	木	府	自然保護部会
9	土			9	火	運	第5回運営委員会	9	金		
10	日	清	清掃ハイクと研修 納山祭	10	水			10	土		
11	月			11	木	府	自然保護部会	11	日		
12	火	月	三鍋:三国峠	12	金			12	月		
13	水			13	土	山	中島:白髪岳・松尾山	13	火	月	三鍋:半国山
14	木	府	自然保護部会	14	日			14	水		
15	金			15	月			15	木		
16	土	里L	佐々木:カタクリ自生地整備 楠見:周山城跡ハイク	16	火	ぶ	林:住吉大社～長居公園 第409号原稿ギ切	16	金		
17	日			17	水			17	土		
18	月	月		18	木			18	日	山	野崎:雄子山・雌子山
19	火			19	金			19	月	月	三鍋:雲取山
20	水			20	土	LHP	第409号掲載 楠見:松尾山	20	火		
21	木	府	府連理事会	21	日			21	水		
22	金			22	月			22	木	府	府連理事会
23	土			23	火			23	金		全会員交流会
24	日			24	水			24	土		
25	月	月	三鍋:カベヨン(818m)	25	木	府	府連理事会	25	日		
26	火			26	金			26	月	月	三鍋:東妙理山
27	水			27	土	HP	第409号発行 三鍋 印刷担当 未定	27	火		
28	木			28	日			28	水		
29	金			29	月	月	三鍋:綿向山	29	木		
30	土			30	火						
31	日			31	水						

2024年1月8日(月)鍋開きハイク・会食のご案内

高槻労山会員の皆さまへ

11月に入り 街も山も彩を増してきています 皆様ますますご健勝のことと存じます

さて コロナ対策での マスク着用も今は自由になり 世の中の様々な活動が再開され 当会も新入会者を交えて 山行を楽しんできています

今年度も<鍋開きハイク・会食>を 宿泊を伴わないで

全会員が参加できるような企画をしました

万障お繰り合わせの上 ご参加いただきますようお願いいたします

記

日 時 2023年1月8日(月)

集合場所 JR山崎駅 8:00集合 (JR高槻 7:48発⇒JR山崎 7:55着)

会食のみの方:**和ダイニング 四季彩々** 12:15集合

*道案内【JR高槻駅より徒歩3分】JR高槻駅 中央改札を左折 ⇒

アルプラザを通り抜けてアクトモール(芥川商店街)へ ⇒

「王将」と「天ぶら多加良」の間の通りを歩いてまっすぐ左手

高槻市芥川町1-10-30 (Tel 072-684-7677)

山行コース *JR山崎駅 8:15→酒解神社→天王山 9:15→小倉山→十方山 10:15→

JR山崎駅 11:45⇒ JR山崎駅より(11:54 12:09 12:24 発 有)

高槻駅下車→会食会場・**和ダイニング 四季彩々** 12:30

距離約7km 歩行時間約3.5時間

山行後 **和ダイニング 四季彩々**で鍋開き会食 12:30～

装 備 日帰り装備一式

<雨天の場合 山行中止 会食場所現地集合で会食のみ>

参加費 1000円 (内容 ランチコース ミニ懐石 2800円)

(会より会食費 1800円を負担します 但し飲物は自己負担)

申 込 12月28日(木) 〆切 参加・不参加が未定の場合 1/4(木)まで

お待ちします

申込先 藤井宛アドレス kiyoko515@hotmail.com 090-3054-5256

多くの会員で楽しく鍋開きハイク・会食しましょう!

2023年12月から24年2月 山行部企画の山行

① 余呉湖一周

日 時 12月2日(土) 集合場所・時間 余呉駅9時00集合
(参考までに) 高槻 6:57→8:26 米原 8:30→8:58 余呉駅

コース 余呉駅 9:15→岩崎山→大岩山→賤ヶ岳→公法寺山→大平良山→神明山→
堂木山→余呉駅 15:31
距離 13.6km 上り/下り 764m/764m タイム 6:16

装 備 日帰り登山一式

費 用 高槻駅⇔余呉 1980円×2

募 集 11月25日〆切 申込3名以上で実施 雨天中止

申込先 廣川宛アドレス noharaut0313@gmail.com

② 信貴山(437m) 高安山(487m)機関紙407号で案内済み

日 時 12月8日(金) 近鉄信貴山下駅改札9:00集合

コース 近鉄信貴山下駅→門前町入口→信貴山→高安山→信貴生駒スカイライン→
近鉄服部川駅 距離 約9km 歩行時間 3時間15分

装 備 日帰りハイキング装備一式

費 用 JR高槻→鶴橋 480円 近鉄鶴橋→信貴山下 590円 計1070円

近鉄服部川→鶴橋 360円 JR鶴橋→高槻 480円 計840円 合計1910円

(参考) JR高槻7:09(快速網干行き)→大阪7:28/7:36(天王寺行き)→
鶴橋7:53/近鉄鶴橋8:02(快速急行奈良行き)→生駒8:18/生駒線

募 集 12月1日〆切 申込み3名以上で実施 雨天中止

申込先 野崎アドレス miyuki_n20090326@yahoo.co.jp

③ 十方山(鍋開き山行 案内参照)

④ 白髪岳(722m)・松尾山(687m)

低山ながら白髪岳山頂からは素晴らしい展望が開けます。チョップリ岩場もあり変化に富んだコースです。JR古市駅から白髪岳～松尾山～火とぼし山～JR篠山口のコースを歩きます。

日 時 1月13日(土) JR古市駅9:00集合

コース JR古市駅 9:10～12:10 白髪岳 12:30～14:00 松尾山～音羽山～15:20
火とぼし山～16:30 JR篠山口 距離 約11.4km 行動時間 約7時間

装 備 日帰りハイキング装備一式 申込み3名以上で実施

費 用 概算 JR利用 ¥3040 阪急利用 ¥2230

(参考) JR 高槻 7:29→尼崎で篠山口行きに乗換→8:57 古市 ¥1520
高槻市駅 7:12→十三乗換→8:13 宝塚 JR 乗換 8:20→8:57 古市 ¥1070
(帰り) JR 利用 ¥1520 阪急利用 ¥1160

募 集 1月 6日〆切 申込み3名以上で実施 雨天中止
申込先 中島宛アドレス hiro-nakajima1951@zeus.eonet.ne.jp 携帯 090-3949-3864

⑤三峰山(1235m) 霧氷登山

日 時 2月3日(土) 近鉄榛原駅 8:00 着で霧氷登山バス乗り場集合
コース 御杖青少年旅行→林道終点→三畝峠→三峰山→三畝峠→八丁平→新道峠→
新道コース登山口→青少年旅行村
距離約 9km 歩行時間 5:30
参考) JR 高槻発 6:13 大阪 6:38 着乗換大阪 6:44 発→鶴橋 7:00 着
(近鉄大阪線急行五十鈴川行き) 鶴橋 7:09 発→榛原着 8:00 朝早いです
2024年度霧氷バスに乗車予定 土日祝のみ
帰り) 青少年旅行村 16:00 発榛原駅 17:12 着
バス費用往復 1380 円

装 備 日帰りハイキング一式(アイゼン必要)
費 用 概算 高槻→榛原 1390 円×2+バス 1380 円=3860 円
募 集 1月 27日〆切 申込み3名以上で実施 雨天中止
申込先 藤井宛アドレス kiyoko515@hotmail.com 携帯 090-3054-5256

⑥雄岡山(おっこさん)・雌岡山(めっこさん)

<標高:雄岡山 241m・雌岡山 249m>

コースの途中に梅林があるので咲いていればいいな～

日 時 2月18日(日) 神鉄粟生線緑が丘駅 改札口 10時 集合
コース 緑が丘駅→雄岡山登山口→雄岡山→雌岡山登山口→雌岡山→
日本標準時子午線標示柱→兵庫楽農生活センター→宮ヶ谷池休憩所→緑が丘駅
距 離 約 9.6 km 歩行時間 約 2時間 40分 (休憩は含みません)
費 用 阪急高槻市駅→神戸電鉄緑が丘駅 1140 円×2=2280 円
参考) 阪急高槻市駅 8:15 (準特急、大阪梅田行) →十三 8:34/8:43 (神戸線特急
新開地行) →新開地 8:44/8:52 (神戸電鉄粟生行) →緑が丘 10:00
※新開地での乗り換えは改札を出ずにホーム乗り換えとなります。

申込先 野崎アドレス miyuki_n20090326@yahoo.co.jp

以上6件の参加申込お待ちしておりますリーダー変更の場合あり

☆12月16日(土) 里山ハイク・自然保護活動としてカタクリ自生地の整備があります
参加 ご協力お願いします<別紙 参照>

ぶらぶらハイク

☆住吉大社から長居公園

今回は大阪南部を散歩です

日 時 1月16日(火) JR大阪駅 10:00 集合(環状線ホーム内回り線西寄り階段付近)

コース 住吉大社 → 近鉄針中野 → 長居公園

距離 約8km? 歩行時間 約2時間(休憩は含みません)

費用 JR高槻駅→新今宮 570円 南海新今宮→住吉大社 240円

JR長居→JR高槻駅 660円

参考 JR高槻駅9:28(新快速 姫路行) →大阪9:43/9:49(環状線内回り)

→新今宮10:05/10:16(南海和歌山行) →住吉大社10:23

申込先 林宛アドレス mu-minmm@docomo.ne.jp

募 集 1月12日(金) 締め切り

山行部（自然保護部—里山保護・佐々木）

ポンポン山・カタクリ自生地の整備作業ご協力をお願い

今の夏、園内のナラ古木2本が倒れました。この処理は済んでいるのですが、散らばっている枯れ枝を運び出す作業が残っています。昨年は朴葉除去にご協力願ひ、助かりました。

訪れる人たちは増えたポンポン山のカタクリに感嘆の声を上げていました。できましたら、参加よろしくお願ひします。



【期日】

2023年12月16日（土） 9:00 本山寺駐車場集合 雨天中止

本山寺駐車場—本山寺（トイレ休憩）—ポンポン山（昼食）
カタクリ自生地の整備作業（11:30～13:30）
自生地～本山寺（トイレ休憩）～駐車場（15:30 ごろ着）

【持ち物】

ハイキング装備・軍手（2重軍手・寒いので、予備も）冬用の手袋

【アクセス】

駐車場まで車で乗り合わせて、行きたいのですが、現在 車は1台です。
アクセスの方法をお知らせください。

12月12日（火）Sasakiへ申し込んでください

090-9706-0774 kamosefuji@ybb.ne.jp



8月



10月



12月～3月 LLハイクのご案内

2023年11月 楠見

▼▼▼LLハイキングの計画▼▼▼

1. 東海道自然歩道ハイキング

「山行日 12月2日(土) *雨天の場合中止」

○コース 鞍馬～仰木峠～戸寺バス停 (13,9Km)

○集合場所・時間：①阪急高槻駅改札内 8時10分もしくは、②叡電電車鞍馬改札前 9時50分

*申し込み締め切り：11月25日(土)



2. 松尾山ハイキング

「山行日 1月20日(土) *雨天・大雪の場合中止」

○コース 阪急嵐山駅～松尾山～JR花園駅

○集合場所・時間：阪急嵐山駅改札前、午前9時30分

*申し込み締め切り：1月14日(日)

3. お花見ハイキング(桜ではなく、ミツマタ鑑賞)

「山行日 3月16日(土) *開花状況により3月23日(土)する場合があります」

○コース 阪急西山天王山西口～小倉神社～見晴台～天王山山頂～酒解神社～ミツマタロード
～旗立松展望台～JR山崎駅

○集合場所・時間：阪急西山天王山西口・午前9時

*申し込み締め切り：3月10日(日)

4. 備考 11月19日の東海道自然歩道・岩間寺～宇治コースは、4月に延期します。

○3人以上で実施します。若干名の一般参加・可

○持ち物：ハイキング装備、ダブルストック、地図

Okusumiまで申し込みをして下さい。

090(3924)0966 yayyay@amber.plala.or.jp



☆1月17日(第3水) 愛宕山(924m) 愛宕 初まいり

〔アクセス〕 JR高槻(新快速8:04発) — (8:16) 京都(8:27) — (8:53) 保津峡

〔コース〕 保津峡—尾根—荒神峠—水尾別れ—愛宕神社—神社下分岐—水尾
15:32 バスで保津峡駅へ

〔歩行距離〕 約9km 〔所要時間〕 約5時間半~6時間

〔費用〕 高槻~保津峡 680円×2=1,360円 水尾~保津峡 300円 合計 1,660円

*状況により、アイゼン持参

例年この時期には雪があります。



☆2月20日(第3火) 比叡山(848.3m)

〔アクセス〕 高槻駅(8:04) — (8:16) 京都(京都バス17番 8:23) — (9:14) 修学院

〔コース〕 修学院—雲母坂登り口—ケーブル比叡駅—比叡山—表参道—
JR比叡山坂本

〔歩行距離〕 約9.3km 〔所要時間〕 約6時間20分

〔費用〕 高槻~京都 410円 バス. 京都~修学院 230円 比叡山坂本~高槻 680円

合計 1,220円

*状況により比叡山ケーブルで坂本に下りることもあり。

☆3月6日(第1水) ポンポン山・福寿草(678.9m)

〔コース〕 高槻駅北中畑行きバス(9:34発)—中畑—西尾根—福寿草自生地—リョウブの丘
(昼食)—ポンポン山—本山寺—ロータリー—川久保バス停(時間に間に合わない
時は尾根~原)

〔歩行距離〕 約11.5km 〔所要時間〕 約5時間~5時間半

〔費用〕 高槻駅北~中畑 620円 川久保~高槻駅南 920円 合計 920円

4日前までに Sasaki へ申し込んでください

090-9706-0774 kamosefuji@ybb.ne.jp

月曜班登山計画案

12月12日(火)三国峠 歩行5時間
生杉～三国峠～野田畑～地藏峠

12月25日(月) カベヨシ 818m 歩行5時間
保谷林道～652尾根～カベヨシ～631尾根～保谷

1月4日(水)ポンポン山初登り
コース検討中

1月29日(月)綿向山 歩行4時間30分 霧氷
西明寺～綿向山～水無山～小屋～西明寺

2月13日(火)半国山 歩行5時間 霧氷
赤熊～半国山～井手分岐～宮川～赤熊

2月19日(月)雲取山 歩行5時間
高原前～寺山峠～雲取山～一の谷～寺山峠～高原前

2月26日(月) 東妙理山 歩行4時間
東林寺～p419m～東妙理山(往復)

3月18日(月) 音波山 歩行4時間30分 残雪ワカン歩き
栃ノ木峠～音波山(往復)

★集合場所など記入のない山行日の集合場所 JR 京都駅八条口前集合7時10分
申込みはメール toshi38380101@gmail.com 携帯メールでも良いです。☎090-8192-6514

★悪天などで日程や行き先を変更する場合があります。

地形図を眺めていると、鯖江市の東端に小さな盆地があり、400m 前後の山々がその街を取り巻くように連なっている。時計回りに縦走できそうなので面白そうだった。

河和田町の神社の駐車場から取り付いた。登山道らしい階段があるがすぐ行き止まりで現在は使われていない。神社の階段を登ると、谷沿いの薄い踏み跡の山道となるが獣道に紛れて不明瞭。尾根に乗ると道は西に向かう。急な登りとなるがすぐに 271mの寺山に到着する。寺山からは穏やかな山道となり、植林と自然林が混在するが楽しく歩ける。

P329mのアカハゲ山から方向が北に変わる。急坂を標高差 70m ほど下り、コルから比較的穏やかな尾根を歩くと三角点のある水谷山 334mに到着する。この山も樹林に囲まれ展望はない。丁度昼なのでランチとする。

山頂から方向が東に変わるがすぐに北東に向かう尾根を歩く。複雑に方向が変化するので読図力がある。 快適な尾根道を鼻歌交じりで歩いていると突然左上空からザッザーと熊が木を滑り落ちたので先頭の H 女史が小さな悲鳴。全員恐怖で固まっていたが、熊は慌てて斜面に逃げていった。アベマキのドングリを食べていたのだろうか。

その後の休憩地でも H さんが土蜂の巣を踏み壊したのか蜂に攻撃され首筋を刺されて悲鳴をあげながら手を振るのでますます蜂が興奮している。彼女を巣から離れた場所に誘導し、傷口をポイズンリムーバーで毒液を 3 回ほど吸い出し水で洗浄する。身体状態を確認するが痛みはあるが吐き気や頭痛はなく歩けるというので登山を続ける。時折傷口を確認するが腫れてくる様子はなかった。

城山 404.4mには三角点があり北方面に展望があり越前海岸が見える。城山から尾根の方向は東に変わる。尾根にはアベマキやイヌブナ、コナラ、リョウブ、シデ類の大木が多く残され山深い印象で低山とは思えない。砥山までは思いのほか遠く感じる。

砥山 465mも樹林に囲まれ展望はない。休憩後 P 420mを目指す。このピークから尾根伝いに南に下る。送電線沿いなので上空を確認しながら尾花町まで下る。

道路にでると登山口の神社のある尾根が見える。ほぼ真っすぐ西に向かう道路をひたすら歩く。アスファルト道は足にひびく。

下山後、家でポイズンリムーバーを開けると血液は混じってないが、毒液の量は結構多かった。登山者の皆さん、ポイズンリムーバーを必ず携帯して下さい。

メンバ★三鍋 他 3 名 コース★河和田町 10:30～寺山 11:03 発 8～あかはげ山 11:23 発 30～水谷山 11:57 発 12:22～城山 13:31～砥山 14:40 発 45～下降点 15:08～尾花町 15:08～河和田町 15:16

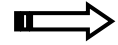


原稿募集!

ポンポン山

では、貴方の原稿を募集しています。山行報告、
山で感じたこと、その他、どんどん原稿をお書きください。

原稿は必ずこの点線の枠内でお願いいたします(A4)サイズ、
上余白2.5cm、下余白3cm、左右余白各2.0cm)。



編集後記

熊との遭遇、今年は平年を大きく上回る可能性があります。先日福井県の鯖江にある里山の縦走中遭遇しました。至近距離のアベマキの木からザッザッと音をたてながら滑り降りてきて、私達をみると逃げていきましたが、こちらが一人の場合は襲ってきた可能性があります。

熊と遭遇した場合の対処法をウェブサイトで色々調べましたが、20m以上離れていれば熊は敵とみなさず、まず襲われる可能性が少ないので落ち着いて静かに行動。熊がこちらに気づかない場合は静かに立ち去る。事例として、熊に遭遇したとき木に抱きついてじっと静かにするか、木の陰や茂みに身を隠して、熊の視界から直視できないようにすると、熊が気づかず去っていったという。熊は動くものに対応する習性があるので、木に抱きついて身を隠している人間をなんだろう?と注視はしますが、敵とは思わず襲わないのかも知れません。

いろいろな対処法を試みても効果がなく、熊が襲ってきた場合は首や顔面など重要部位を守るように両手でカバーし、ザックなどで覆い、身をかがめて地面にうずくまる対処法がベストです。静に後ろに下がるという対処法は石などにつまずいて転倒すると襲われる可能性が高いので注意が必要。慌てて背中を見せて逃げると、熊が襲ってくる可能性が高いのでこれもNG.。とにかくあわてないで静に対処すること。

の

代表者 柴田 武徳

編集・三鍋敏郎 印刷・製本・発送 柴田さん

1月号の編集者 第409号 三鍋 〆切 1月20日(土) 印刷1月27日(土)

「原稿送り先」 toshi38380101@gmail.com PDFでも可能

1月号 やまびこ 中西さん

印刷・製本・発送 北村さん



Takatuki-Rozan

高槻勤労者山岳会

ホームページ

<http://takatsukirozan.o.oo7.jp>

(高槻市芥川町3丁目11-3)

郵便振替

高槻労山 口座番号 00960-8-83837(会費用)

高槻労山遭対基金 口座番号 00920-2-92954(遭対用)

2023年11月18日発行